



わだち

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

2019年

8

vol.463



04 県ト協 トラックドライバーコンテスト県大会を開催

10 国交省・県ト協

- * 福島運輸支局と福島県トラック協会が若年労働力確保のための高等学校訪問を実施

12 全ト協

- * トラック運送業界におけるインターンシップ制度の促進について

03 県ト協

- * トラックの日事業について

06 適正化

- * 霊柩運送事業者(車両保有5両未満)に対する個別指導を実施
- * 安全性評価事業(Gマーク)144事業所の申請を受理

07 引越部会

- * 引越基本講習及び引越管理者講習を開催

02 お知らせ

- * 2019年度第1回運行管理者試験について
- * 公式Twitter開設のお知らせ

08 支部

- * 県南支部がゴルフコンペ開催及び安全パトロールを実施
- * 県北支部が福島北地区交通安全協会に反射材を贈呈
- * 県北支部が安全運転技能講習会を開催
- * いわき支部が安全運転ドライバー研修会を開催

11 ダンプトラック部会

- * ダンプトラック部会が定時総会を開催

11 女性部会

- * 女性部会が定時総会を開催

08 高速安協

- * 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動における交通安全キャンペーンへの参加
- * 高速安協が通常総会を開催
- * ペースカーが安全運転を呼びかける

07 トピックス

- * 自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

お知らせ 2019年度第1回運行管理者試験について

2019年度第1回運行管理者試験は8月25日(日)に実施されます。

今回の受験者数は**721名(確定値)**となっており、試験会場も下記2会場に分かれて実施することとなりました。

受験会場については、(公財)運行管理者試験センターより直接受験者に対し、「**受験通知書**」が届きますので、通知書記載の会場にお越しくださいようお願い申し上げます。

試験会場① 南東北総合卸センター協同組合
〒963-8681 郡山市喜久田町卸1丁目1-1 TEL 024-959-6001 FAX 024-959-6007

試験会場② (公社)福島県トラック協会 県中研修センター
〒963-0547 郡山市喜久田町卸3丁目5 TEL 024-963-0780 FAX 024-963-0781

CONTENTS

国交省・県ト協	福島運輸支局と福島県トラック協会が若年労働力確保のための高等学校訪問を実施……	10
全ト協	トラック運送業界におけるインターンシップ制度の促進について……	12
県ト協	トラックの日事業について……	3
	会員だより……	3
	トラックドライバーコンテスト県大会を開催……	4
	8月の行事予定……	14
	夏季休日のご案内……	14
適正化	霊柩運送事業者(車両保有5両未満)に対する個別指導を実施……	6
	安全性評価事業(Gマーク)144事業所の申請を受理……	6
支部	県南支部がゴルフコンペ開催及び安全パトロールを実施……	8
	県北支部が福島北地区交通安全協会に反射材を贈呈……	9
	県北支部が安全運転技能講習会を開催……	10
	いわき支部が安全運転ドライバー研修会を開催……	10
引越部会	引越基本講習及び引越管理者講習を開催……	7
ダンプトラック部会	ダンプトラック部会が定時総会を開催……	11
女性部会	女性部会が定時総会を開催……	11
高速安協	夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動における交通安全キャンペーンへの参加……	8
	高速安協が通常総会を開催……	9
	ペースカーが安全運転を呼びかける……	11
協同組合	ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報……	14
陸災防	技能講習等実施予定……	8
お知らせ	2019年度第1回運行管理者試験について……	2
	公式Twitter開設のお知らせ……	9
	交通事故統計……	14
トピックス	自動車安全運転センターが会員事業所を表彰……	7

県ト協

トラックの日事業について

「トラックの日」とは：トラック輸送は国内貨物輸送量の9割を占め、わが国の物流の主役となっていますが、全日本トラック協会と47都道府県トラック協会では、平成4年から10月9日を「トラックの日」と定め、毎年多彩なイベントを繰り広げて営業用トラックの活動を社会にアピールしています。

2019年9月7日(土)
10:00~16:00
ビッグパレットふくしま

展示ホールC及び
屋外展示場

〒963-0115 福島県郡山市
南二丁目52番地

福島県トラック協会主催「トラックの日」フェスタ2019概要

- ① 目的：トラック輸送は生活と経済のライフラインとして、産業活動や国民生活に欠かせない重要な役割を果たしております。「トラックの日」フェスタでは、交通安全対策をはじめ環境対策・労働対策などの諸課題に積極的に取り組んでいるトラック輸送業の現状をより多くの方々にPRすることで理解と関心を深めるとともに、日々の公共道路利用に対する感謝の気持ちを示すことを目的とし、更には東日本大震災における福島県の復旧・復興の加速化に向けた支援も図っていきます。
- ② 内容：運送業界PR（トラックの展示等）、白バイ、パトカー、消防車、自衛隊車両等の展示、模擬店（無料）、献血活動、ステージイベント

- ③ イベント実施について：（公社）福島県トラック協会 青年部会及び女性部会で構成する、「トラックの日」フェスタ実行委員が中心となり企画・運営を行います。

様々な企画を準備して、
皆様、ご家族、
会員事業者様、
関係者方々の来場を
お待ちしております！



昨年ビッグパレットふくしまで開催した「トラックの日」フェスタの様子

会員だより

退会会員事業所

支部	店・社名	
会津	喜多方配送(有)	共和運輸(有)

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
7	(株)ルナサンド二本松営業所	住 所	二本松市平石高田3丁目430番	二本松市平石高田1-734
12	大友運送(株)郡山営業所	事業所名	大友運送(株)福島営業所	大友運送(株)郡山営業所
		郵便番号	969-1104	963-8041
		住 所	本宮市荒井字西原2番地1	郡山市富田町字久根下34-36
14	(株)シーエムシーネット通商郡山営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	小松祐大	藤田芳邦
24	拓進運輸(株)本宮営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	矢吹浩行	原 勝彦
32	(有)水野運送店	住 所	石川郡古殿町大字松川字前木41番地3	石川郡古殿町大字松川字前木112
35	磐梯貨物(株)白河営業所	郵便番号	961-0025	961-0031
		住 所	白河市夏梨5番地7	白河市道東8-26 パークサイド101
37	(有)小瀧運送店	代表者 (支店・営業所代表者)	小瀧寛子	小瀧貴子
43	相馬環境サービス(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	和國信之	高槻幹雄
45	(株)丸東	代表者 (支店・営業所代表者)	相原裕貴	西山由美子
47	日本通運(株)原町支店	代表者 (支店・営業所代表者)	安田勝裕	高橋忠信
48	中野運送(有)	郵便番号	964-0854	964-0314
		住 所	二本松郡山台133-1	二本松西勝田鞍掛38-5
52	東邦キャリア(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	吉村正晴	鈴木三喜男

県ト協 トラックドライバーコンテスト県大会を開催

「第42回トラックドライバーコンテスト福島県大会」は7月26日(金)に福島市「県ト協研修センター」において開催され、各支部の予選会を勝ち抜いてきた26名が出場した。

開会式でははじめに右近 八郎 会長があいさつし、続いて遠嶋 孝則 福島運輸支局長、関根 昌典 福島県生活交通課長、齋藤 勲 福島県警察本部交通企画課管理官が出席しそれぞれあいさつを頂戴した。その後、大会ルールを説明し、競技を開始。

競技は学科（法規、構造機能、運転常識）と実科（整備点検）で行なわれ、11t・4t・トレーラー・女性の4部門で競われた。また事業所規模別（所有台数50台以上をAクラス、50台未満をBクラス）に分けての二部制で実施した。



【右近会長】



【遠嶋支局長】



【関根生活交通課長】



【齋藤管理官】



学科競技



表彰式

午後からは実科競技が行なわれ、日頃の業務で培ったプロの技を披露した。



実科競技

〈Aクラス〉

【敬称略】

部 門	順位	事業所名	氏 名
11t	1	日通郡山運輸(株)	鈴木 悠記
	2	クレハ運輸トラック(株)	石川 司
	3	日本通運(株)郡山支店郡山流通事業所	村田 健太
4 t	1	西濃運輸(株)福島支店	松野 仁
	2	クレハ運輸トラック(株)	赤川 隆二
	3	関東西濃運輸(株)いわき支店	加藤 友也
トレーラー	1	日本通運(株)郡山支店郡山コンテナ事業所	遠藤 光昭
	2	日化運輸(株)	門馬 芳諒
	3	丸ヵ運送(株)	渡部 朗人
女 性	1	磐梯貨物(株)	佐藤 優里

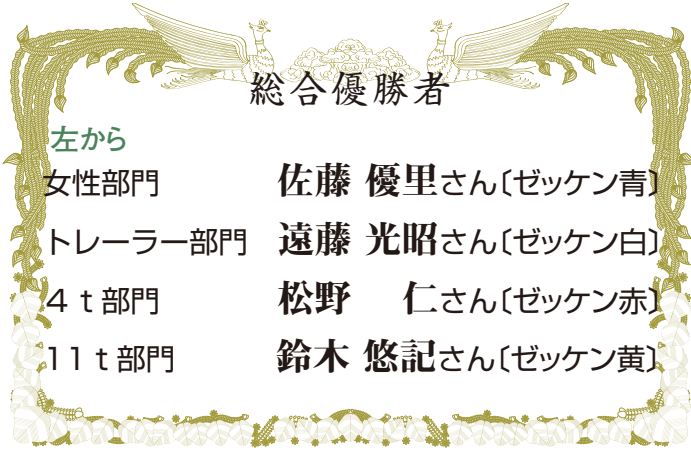
〈Bクラス〉

【敬称略】

部 門	順位	事業所名	氏 名
11t	1	(株)ユミタ運輸	大竹 修平
4 t	1	JAパールライン福島(株)会津営業所	岩渕 和也
トレーラー	1	エービーカーゴ東日本(株)福島営業所	鈴木 秀一

 は総合優勝者


【右近会長と各部門優勝者の記念撮影】



総合優勝者

左から

女性部門 **佐藤 優里**さん〔ゼッケン青〕

トレーラー部門 **遠藤 光昭**さん〔ゼッケン白〕

4 t 部門 **松野 仁**さん〔ゼッケン赤〕

11 t 部門 **鈴木 悠記**さん〔ゼッケン黄〕

10月に開催される全国大会への出場者は、各部門の総合優勝者を中心に選抜される。

各支部におけるドラコン予選会

下記の日程において、県大会への予選会として各支部のトラックドライバーコンテストが実施された。

支 部 名	日 程	場 所	支 部 名	日 程	場 所
県北支部	7月 1日(月)	福島市「UDトラック(株)福島カスタマーセンター」	会津支部	7月 6日(土)	会津若松市「会津方部共同休憩所」
県中支部	7月 6日(土)	郡山市「県中研修センター」	相双支部	7月13日(土)	相馬市「相馬方部共同休憩所」
県南支部	7月 6日(土)	矢吹町「白河の関トラックステーション」	いわき支部	7月 6日(土)	いわき市「いわき方部共同休憩所」

適正化 霊柩運送事業者(車両保有5両未満)に対する個別指導を実施

福島県貨物自動車運送適正化事業実施機関では2019年6月24日(月)に県トラック協会県中研修センターにおいて東北運輸局福島運輸支局(輸送・監査部門)と連携して県中地区の「5両未満霊柩事業者に対する個別指導」を実施した。

これは貨物運送事業の中でも霊柩事業は長距離運行や過積載等の運行がなく、重大事故に繋がる要素も低いことから霊柩事業者の中でも、5両未満の運行管理者選任義務がない事業所を対象に実施したもの。(5両以上の霊柩事業者は巡回指導で対応)

個別指導では福島運輸支局輸送・監査部門の鎌田 拓治 運輸企画専門官の説示の後、適正化事業指導員による関係法令に関する個別指導を実施し、点呼の実施や健康診断、定期点検等の確認を重点に行った。対象事業所は6事業所。



【鎌田専門官による説示】



【個別指導の状況】

適正化 安全性評価事業(Gマーク)144事業所の申請を受理

福島県における貨物自動車運送安全性評価事業申請は7月1日(月)から12日(金)までの申請期間内で、新規16事業所、更新128事業所、合計144事業所の申請を受理した。

安全性評価認定については、全日本トラック協会、安全性評価委員会(第三者含む)により審査され、本年12月に全国適正化実施機関より各事業所へ直接結果内容が通知される。



○評価項目の点数配分

安全性に対する法令の遵守状況	40点(基準点32点)
事故や違反の状況	40点(基準点21点)
安全性に対する取組みの積極性	20点(基準点12点)

○各項目の基準点を満たし、合計**80点以上**が安全性優良事業所として認定される

引越部会 引越基本講習及び引越管理者講習を開催

郡山市「県中研修センター」において、7月16日(火)に**引越基本講習**が開催され5事業所5名が参加し、翌17日(水)の**引越管理者講習**には20事業所19名が参加した。

引越基本講習は、引越業務に関わる実務者のレベルアップを目的とした内容となっており、**引越管理者講習**は、「引越事業者優良認定制度」の認定要件の一つである「引越管理者講習修了者」となることを目的とした内容となっており、講師は全日本トラック協会輸送事業部杉崎課長が2日間にわたり務めた。



【講師の全ト協 杉崎課長】



【引越管理者講習の様子】

トピックス 自動車安全運転センターが会員事業所を表彰

自動車安全運転センター福島県事務所は優秀安全運転者事業所に対する表彰で当協会会員29事業所を表彰した。プラチナ賞と金賞は警察本部長・安全運転センター理事長連名表彰、銀賞と銅賞は警察本部交通部長・安全運転センター事務所長連名表彰となる。

受賞事業所は次のとおり。

事業所名		
金 賞 (9事業所)	郡山運送(株)給食センター営業所	三和運輸(株)
	郡山運送(株)郡山通運営業所	鮫川運送(株)福島営業所
	(株)吉田運輸	ロジトライ東北(株)本宮事業所
	植田運送(株)	丸永運送(株)
	磐城通運(株)湯本支店	
銀 賞 (13事業所)	(有)福弘運輸	物産ロジスティクスソリューションズ(株)本宮営業所
	レンゴーロジスティクス(株)福島営業所	物産ロジスティクスソリューションズ(株)郡山営業所
	第一貨物(株)福島支店	(株)クリーン商会
	第一貨物(株)会津若松支店	(有)ミナト
	第一貨物(株)いわき支店	南東北福山通運(株)福島支店
	日本梱包運輸倉庫(株)郡山営業所	新潟運輸(株)郡山支店
	(株)サンビルド	
銅 賞 (7事業所)	三つ山運送(株)	物産ロジスティクスソリューションズ(株)福島営業所
	第一貨物(株)郡山支店	新地発電産業(株)
	福島運送(株)	新潟運輸(株)会津若松支店
	會津通運(株)	

支 部

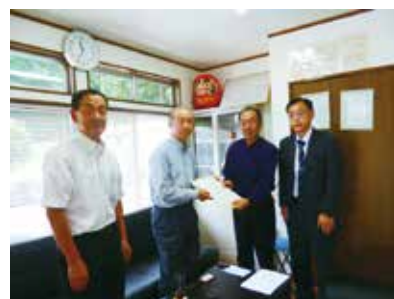
県南支部がゴルフコンペ開催及び安全パトロールを実施



【参加者全員での記念撮影】

県南支部（橋本 一美 支部長）は6月29日(土)に棚倉町「棚倉田舎倶楽部」において、28名が参加しゴルフコンペを開催した。

今回は6月末で退職された、佐久間前事務局長の送別コンペも兼ねて行われ、当日は午後から雨模様となったものの、参加者全員が親睦を深めながら無事ホールアウトすることができた。



【労働災害、交通事故根絶を呼びかける】

また、7月17日(水)には白河地区会員7事業所の安全パトロールを実施。パトロールは、「2019年度夏期労働災害防止強調運動」の一環として、労働災害防止に向けた経営トップの決意と労働環境の改善の重要性を確認していただくと同時に交通事故の根絶を目的としており、パトロールには穴戸 敦 白河労働基準監督署署長、橋本支部長のほか役員が同行し、働き方改革の取り組みへの注意点や進め方等などのアドバイスを行った。

高速安協

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動における交通安全キャンペーンへの参加



【ドライバーに安全運転を呼びかける】

7月16日(火)から25日(木)まで展開される、「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」の啓発活動として、7月16日(火)に東北自動車道「安達太良サービスエリア」において、県ト協から穂積常務理事はじめ職員4名及び女性部会員1名が交通安全キャンペーンに参加した。この時期は、夏季特有の暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加し、交通事故が多発する傾向を踏まえキャンペーンでは、高速道路利用者（ドライバー）に対し、「適切な休憩取得及び安全運転」の呼びかけと啓発用品の配布を行い、安全への意識向上を促した。

陸 災 防

技能講習等実施予定

【ショベルローダー等運転技能講習】

学科 開催地	学 科	講 習 開 催 日	実 技
郡 山①	9/25(水)	福 島	9月に実施
		いわき	1: 8/27(火) ~ 8/29(木)

【ショベルローダー等運転技能講習】

開催地	学 科	講 習 開 催 日	実 技
郡 山	9 月	25(水)	福島 1: 10(火) ~ 12(木) 2: 3(火) ~ 5(木) 3: 10(火) ~ 12(木) いわき 4: 17(火) ~ 19(木)

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	学 科	講 習 開 催 日	実 技
福 島⑤	30(月)	1: 17(火) ~ 19(木) 2: 24(火) ~ 26(木)	
	20(金)	1: 3(火) ~ 5(木) 2: 10(火) ~ 12(木) 3: 17(火) ~ 19(木)	
郡 山⑥	27(金)	1: 3(火) ~ 5(木) 2: 10(火) ~ 12(木) 3: 17(火) ~ 19(木) 4: 24(火) ~ 26(木)	

【はい作業主任者技能講習】

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	9 月 4(水) 5(木)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.f-rkusa.org/>

陸災防 福島県支部

編集

お知らせ

公式Twitter開設のお知らせ

福島県トラック協会の公式Twitterを開設しましたのでお知らせいたします。

県ト協の活動内容や取組状況をより迅速かつ身近に感じていただけるよう、各種情報を発信してまいりますので、Twitterアカウントをお持ちの方は、フォロー及び投稿のシェアをお願いいたします。

公式Twitterアカウント URL : https://twitter.com/truck_fukushima

また、既にYouTubeチャンネルも開設しておりますので、YouTubeのページより「福島県トラック協会」で検索していただき、チャンネル登録もよろしくお願いいたします。

You Tube で 検索 ▶

福島県トラック協会

🔍 検索



支 部

県北支部が福島北地区交通安全協会に反射材を贈呈



【反射材を手にする佐藤会長、蓬田支部長】

県北支部（蓬田 隆信 支部長）は福島北地区交通安全協会に対し、交通事故防止頒布品として、「靴用反射材」2,000枚を贈呈した。

贈呈式は、7月16日(火)福島北警察署内において執り行われ、同協会 佐藤 吉昭 会長へ県ト協 蓬田隆信 県北支部長より直接手渡された。反射材は7月16日(火)から25日(木)までの期間で実施される、「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」にて広く配布され、多くの方に活用されている。

高速安協

高速安協が通常総会を開催

高速道路の「事故ゼロ」を目指す

福島県高速道路交通安全協議会は7月22日(月)に福島市「ザ・セレクトン福島」において、120名（委任状91名含む）が出席し定時総会を開催した。

多くのご来賓に出席を賜り、来賓代表として齋藤 佳史 福島県警察本部交通部長、遠嶋 孝則 福島運輸支局長、関根 昌典 生活交通課関根課長よりご挨拶を頂戴した。

総会では、福島県警察高速道路交通警察隊長より『高速道路の交通事故概況について』説明の後、各議題に入り平成30年度事業報告並びに収支決算、2019年度事業計画並びに収支予算（案）、顧問・参与の変更についての3議案全てが承認された。特に事業計画では、福島県交通安全対策協議会の取り組みをベースに、県内高速自動車道における交通事故防止をはじめとする諸取組を福島県警察高速道路交通警察隊並びに東日本高速道路(株)との連携を強化し、引き続き高速道路の交通事故撲滅を目指すことが確認された。



支 部**県北支部が安全運転技能講習会を開催**

県北支部（蓬田 隆信 支部長）は6月、7月の延べ4日間にわたり、福島市「福島自動車学校」において支部会員事業所ドライバー向けの安全運転技能講習会を開催した。

この講習会は、中堅・ベテランドライバーを対象とし、運転技能の基本を再認識させ、自己流運転（注意を要する癖等）の修正を行いながら、交通事故防止を図ることを目的として毎年実施しており、合計31名がこの講習会を受講した。

**支 部****いわき支部が安全運転ドライバー研修会を開催**

【あいさつする馬上支部適正化委員】

いわき支部（鈴木 健仁 支部長）は7月20日(土)にいわき市「タイヘイドライバーズスクール」において、支部会員事業所ドライバーを対象に通算33回目（今年度3回目）となる、安全運転ドライバー研修会を午前・午後の部に分け、総勢19名が参加し開催された。

参加者は従来の道交法等の座学、コース内での実技や、血圧計等の測定結果に基づく検証等を行っているが、内容については受講者が飽きないように工夫を凝らしながら実施しているため、好評を博している。

同研修会について、今年度は11月と来年1月にも開催する予定となっている。

**国交省
県ト協****福島運輸支局と福島県トラック協会が
若年労働力確保のための高等学校訪問を実施**

現在、トラックドライバーは、中高年の男性労働力に大きく依存しており、将来的に深刻なドライバー不足に陥ることが強く懸念され、ドライバーの安定的な確保・育成のためには、賃金等の労働条件の改善につながる適正取引の推進及びトラック運送業界の健全化に向けて、国土交通省及びトラック協会が連携した、「適切な業界の環境整備に向けた取組」を着実に実行することで、特にドライバーを中心とした若年労働力確保に向けた様々な施策を推進していく必要がある。



【資料説明する遠嶋運輸支局長と荒川専務】

その取り組みの一つとして、国土交通省東北運輸局福島運輸支局と福島県トラック協会が、昨年に続き共同での高等学校訪問を実施した。

本年は、福島県内の県立高校6校及び私立高校4校を福島運輸支局 遠嶋 孝則 支局長並びに會田 光 首席運輸企画専門官、福島県トラック協会からは荒川 孝一 専務理事をはじめとするトラック協会職員も同行し、トラック輸送の社会的役割や重要性、仕事の魅力や将来への展望についての説明、また、本年福島県トラック協会が作成した「トラック運送業界への就業促進に向けたリクルートパンフレット」を用いて、第一線の現場で活躍中の先輩ドライバーからのメッセージを紹介しながら、各高校の進路指導担当者に対し理解を深めてもらうことで、就職希望の生徒さんへの進路指導の際にトラックドライバーを仕事の選択肢の一つとして、紹介していただくよう要請した。

ダンプトラック部会 ダンプトラック部会が定時総会を開催

(公社) 福島県トラック協会ダンプトラック部会は7月23日(火)に郡山市「県中研修センター」において、83名(委任状52名)が出席し総会を開催した。

伊藤 浩一 部会長のあいさつ後、遠嶋 孝則 福島運輸支局長、安斎 吉二 環境省福島地方環境 輸送課長補佐、鈴木 武男 (一社) 福島県建設業協会 専務理事、岡田 安正 (公社) 全日本トラック協会ダンプトラック部会長より、来賓あいさつを頂戴した。

議事では平成30年度事業報告並びに2019年度事業計画等について協議し、今年度の重点施策については、公共工事等への優先使用拡大に向けた積極的な要請活動を推進する等、昨年度設定の施策を踏襲し対応を強化することで承認された。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、伊藤浩一 部会長が再任(任期は2年)され、引き続き部会運営にあたっていくことになる。



【あいさつする伊藤部会長】

女性部会 女性部会が定時総会を開催



【あいさつする
永山部会長】

福島県トラック協会女性部会(永山 忍 部会長)は7月29日(月)郡山市「ホテルハマツ」において、26名(委任状13名含む)が出席し定時総会を開催した。

はじめに、永山 忍 女性部会長が、「女性部会設立から2年が経過し、当県部会は着実に体制を構築しつつありますが、他県においては、未だ女性部会未設置の協会もあるため、可能な限り早期に全トラック協会に女性部会が設置され、足並みを揃えることで、女性が生き生きと活躍できる体制の構築を切に願います。」とあいさつした。議事では平成30年度事業報告、2019年度事業計画(案)協議し、事業計画においては、「トラガール促進」の推進活動を含む5項目の活動方針及び活動報告等について承認された。

また、本年は任期満了による役員改選が行われ、部会長には永山 忍 氏が再任(任期は2年)され、引き続き部会の組織体制強化と部会員の拡充を図っていく。

高速安協 ペースカーが安全運転を呼びかける

7月31日(木)に東北道飯坂インターチェンジにおいて8月1日(木)から8月31日(土)まで実施されるハイウェイ・セーフティー作戦に伴う「ペースカー出発式」が執り行われ、福島県高速道路交通安全協議会から右近 八郎会長及び関係者約40名が出席した。

ペースカーは大型トラックやバスの後部に「ペースカー」のステッカーを貼り付け、法定速度や左側走行等を遵守して高速道路を走行することで、周りのドライバーに安全運転を呼びかけることを目的として、交通事故抑止に高い効果が期待される。

出発式ではペースカーのステッカーを運転者に手渡し、運転者代表が「キャンペーン期間中及び日々の運行において、他の運転者の模範になれるよう心掛けます」と力強く宣誓した。



【出発するペースカートラック】

全ト協 トラック運送業界におけるインターンシップ制度の促進について

トラック運送業界のインターンシップについて

トラック運送業界では若手ドライバー減少に伴うドライバーの高齢化が進み、将来的に深刻なドライバー不足に陥ることが懸念されており、将来を担う若手人材を確保するために、効果的に新卒者を採用する必要があります。そこで、学生（高校、専門学校、大学等）を「インターンシップ」により早期から物流現場へ受入れし、当業界への理解及びイメージアップを図ることで、将来的な人材確保対策を効果的に実施します。

インターンシップにより学生を受入れ可能な会員事業者におかれましては、インターンシップの関連情報をご入力いただければ、当該情報を広く公開し、高等学校等にも周知します。

インターンシップを実施する予定の会員事業者におかれましては、是非情報を入力していただくとともに積極的に教育機関へ働きかけていただきますようお願い申し上げます。

インターンシップ応募の流れ

インターンシップ応募の流れについて、「高校生」については、学校から直接トラック運送事業者宛てに申込みの連絡が行くことになります。専門学校生、短大生、大学生については、学校または学生本人から直接トラック運送事業者宛てに申込みの連絡が行くことになります。

インターンシップを実施した場合、全日本トラック協会の助成制度が受けられます！

全日本トラック協会のサイトを通じて高等学校以上の教育機関より、3日間以上のインターンシップを受け入れた中小事業者には助成制度を用意しています。



助成金の交付予算額

1.500万円



助成金額

インターンシップ受入れ期間

3日間	9万円
4日間	11万円
5日間以上	13万円

※助成制度を利用するためには、事前に全ト協の開設したインターンシップ登録サイトに必要事項の登録が必要となり、全ト協が定めた「インターンシップ導入促進支援事業助成金交付要綱（要領）」の内容に適合した事業者に対して助成を行います。

トラック運送業におけるインターンシッププログラムの概要例

事例1 運送業務を中心にしたケース

	午 前	午 後
1日目	オリエンテーション (会社概要説明、事業所、車両等の見学)	・荷積み作業見学 ・点呼、乗務前後の状況を見学
2日目	・車両洗車(補助) ・車両の安全点検、基礎整備(補助)	・配車状況の見学 ・車両に同乗し、配送業務を見学
3日目	・安全運行にむけたDVD視聴 ・ドライバー従業員との質疑応答	・プレゼン制作
4日目	・発表会 ・修了式(社長講話等)	

事例2 運送業務及び構内業務を中心にしたケース

	午 前	午 後
1日目	オリエンテーション (会社概要説明、社長講話)	・車両及び荷積み作業見学 ・倉庫及び倉庫業務の概要説明
2日目	・車両の安全点検、基礎整備(補助) ・車両に同乗し、配送業務を見学	・運行管理業務の概要見学 ・配車状況の見学 ・車両管理システムの操作(補助)
3日目	・倉庫内作業の見学 ・倉庫内荷役作業の実習	・プレゼン制作 ・発表会 ・修了式(社長講話等)

事例3 事務業務を中心にしたケース

	午 前	午 後
1日目	オリエンテーション (会社概要説明、事業所見学、社長講話)	・荷積み作業見学 ・車両等の見学
2日目	・点呼、日常点検整備の見学 ・車両に同乗し、配送業務を見学	・事務業務の概要説明 ・経理業務の実習
3日目	・人事・総務業務の実習 ・社長秘書業務の実習	・プレゼン制作 ・発表会 ・修了式(社長講話等)

本件に関する問合せ先

公益社団法人 全日本トラック協会 経営改善事業部
東京都新宿区四谷3-2-5
TEL:03-3354-1056(ダイヤルイン)、FAX:03-3354-1019

8月の行事予定

日程	行事内容	開催場所
8日(木) 9日(金)	第1回運行管理者 受験対策勉強会	郡山市「県中研修センター」
19日(月)	特殊車両通行許可制度講習会 (TV会議)	郡山市「県中研修センター」
25日(日)	2019年度第1回運行管理者試験	郡山市「南東北総合卸センター」、「県中研修センター」
27日(火)	整備管理者選任前研修 第3回「トラックの日」フェスタ実行委員会	郡山市「県中研修センター」

協同組合

2019年度ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報

「Web KIT」 荷物（求車）・車両（求荷）の情報登録・成約件数

※表にはKIT外成立は含みません

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年同期比	増減
荷物(求車)登録件数	1,053件	709件	492件										2,254件	1,648件	+606件
荷物(求車)成約件数	110件	113件	98件										321件	347件	-26件
成約率	10.4%	15.9%	19.9%										14.2%	21.1%	-6.8ポイント
車両(求荷)登録件数	375件	355件	351件										1,081件	940件	+141件
車両(求荷)成約件数	266件	223件	202件										691件	531件	+160件
成約率	70.9%	62.8%	57.5%										63.9%	56.5%	+7.4ポイント

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は2018年に比べ2019年では発生件数（-4）、死者数（増減なし）、傷者数（-8）となっている。交通規則を守るとは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況（6月末）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	2018年 に比べて の増減数	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計
2018年 (概数)															
発生件数	5	9	11	5	8	3	41		8	11	7	10	4	8	89
死者数												1		1	2
傷者数	5	11	17	6	10	3	52		10	18	7	15	4	11	117
2019年 (概数)															
発生件数	11	3	7	4	4	8	37	-4							
死者数								0							
傷者数	12	4	8	4	4	12	44	-8							



夏季休日のご案内



県ト協本部及び各支部の8月の夏季休日については下記のとおりとなりますのでよろしくお願いいたします。

8月10日(土)～8月18日(日)



トラック広報 わだち8月号（通巻463号）

2019年8月1日発行（毎月1回1日）
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.lat37n.com/>

